

作業内容と性能から選ぶ

※下表は一例です。

作業内容	靴の形状の例	必要とされる主な性能の例	代表例 / 掲載ページ
歩行頻度が高い作業 (宅配・点検、管理業務等)	 	軽量、クッション性、耐摩耗性、屈曲性の良さがポイントとなります。	8611 白 / ブルー p.18 WS11 黒 p.20 8518 赤 / 黒 p.19 SS18 BV p.23
船上甲板作業		耐滑性に優れ、静電気帯電防止性能をもつ靴を選びましょう。	WS11 黒静電靴 p.22 SS11 黒静電靴 p.25 7511 白静電靴 p.27
溶剤や引火性物質を取扱う作業		静電気帯電防止性能を持ち、耐熱性、耐滑性に優れた軽量タイプがおすすめです。	WS11 黒静電靴 p.22 SS11 黒静電靴 p.25 7511 白静電靴 p.27
電子部品・電子素子取扱い作業 及び火気厳禁作業	 	電子機器制御装置の誤作動防止のため、また火気厳禁職場では静電気帯電防止性能を持つ静電靴の着用が適しています。	WS11 黒静電靴 p.22 SS11 黒静電靴 p.25 7517 白静電靴 p.27
塗装作業、溶剤・ガス取扱い作業	 	耐油性があり、静電気帯電防止性能を持つ靴を選びましょう。	WS11 黒静電靴 p.22 SS11 黒静電靴 p.25 7517 白静電靴 p.27
プレス・旋盤・フライス盤作業	 	立ち仕事では軽量でクッション性に富む靴底を。床に切子が散在する場合はゴム底のものを。切子が多量の場合は踏抜き防止板の併用をおすすめします。	FD11 p.31 8511 黒 p.19 SS11 黒 p.23 7511 黒 p.26
工場内荷物運搬作業 (フォークリフト、台車など)	  	運搬（運転）では屈曲性が重要となります。台車作業では足首を保護する中編上タイプがおすすめです。	WS11 黒 p.20 SS11 黒 p.23 WS22 黒 p.20 SS22 黒 p.24
自動車整備・機械の保守点検作業	  	屈曲性、耐滑性に優れた軽量の靴を。水を多量に使う場所ではゴム長靴を。塗装作業には静電靴が適しています。	WS11 黒 p.20 SS11 黒 p.23 WS11 黒静電靴 p.22
警備作業	  	長時間の立ち仕事のため、クッション性の優れたものを。そのほか軽量、ムレにくさなども考慮しましょう。	WS22 黒 p.20 8511 黒 p.19 SS11 黒 p.23 SS22 黒 p.24
溶接作業・熱現場作業・ 高温床上の作業	 	火花対策仕様としてマジック式、半長靴がおすすめです。床面が130℃を超える場合は耐熱靴が必要です。	HI22 黒床耐熱 p.32
保線作業・土木作業・ 建築物解体作業・森林伐採作業・ 鉱山発掘作業	 	耐滑性、耐久性に優れ、軽量で、足首・スネの保護などの性能を持つ靴を。(現場によっては踏抜き防止板、甲プロテクタ付、静電気帯電防止靴などを考慮する必要もあります)	8538 黒 p.19 SS33 黒 p.24 WS44 黒 p.21 WS33 C付 p.21
高所作業		長編上タイプでフラットソールが一般的です。足首部や靴底の屈曲性も大切なポイントです。	3033 都纏 p.33
地域消防団作業		高温耐熱性に優れ、静電気帯電防止性能を持つ長編上靴がおすすめ。(場合によっては踏抜き防止性能を考慮する必要もあります)	WS33HiFR p.22 WS33 C付 p.21 SS33 C付 p.24
建設機械・クレーンオペレータ作業、 機械保守・点検・整備作業	  	機械の操縦は屈曲性、耐滑性、クッション性に優れた軽量タイプがおすすめです。	SS11 BV p.23 WS22 黒 p.20 SS22 黒 p.24 WS33 C付 p.21

※頻繁に屈んだりする場合は屈曲性、床面に水や油のある場合は耐滑性、耐水・耐油性を検討しましょう。

※上記表は目安ですので、該当しない場合は弊社にご相談ください。